【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第４区分
【発行日】平成21年10月22日(2009.10.22)

【公開番号】特開2009-64555(P2009-64555A)
【公開日】平成21年3月26日(2009.3.26)
【年通号数】公開・登録公報2009-012
【出願番号】特願2008-323109(P2008-323109)
【国際特許分類】
Ｇ１１Ｂ　20/10　　(2006.01)
Ｇ１１Ｂ　20/14　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ１１Ｂ　20/10　　３０１Ｚ
Ｇ１１Ｂ　20/14　　３５１Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成21年9月3日(2009.9.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ディスク状記録媒体に、ディジタル化された映像信号もしくは音声信号の記録および再生を行う記録再生装置であって、
ディジタル化された映像信号または音声信号を連続的に入力する入力手段と、
記録再生を間欠的に切り換える切換信号を生成する手段と、
前記入力手段に入力された、前記映像信号または音声信号を時間軸圧縮する手段と
前記圧縮手段出力より記録信号を生成する記録信号生成手段と、
前記切換信号の記録指示期間、前記ディスク状記録媒体に記録信号を書き込む記録手段と、
記録用回転制御手段と再生用回転速度保持手段を具備し、前記ディスク状記録媒体を回転制御させる制御手段と、
前記切換信号の再生指示期間、前記ディスク状記録媒体から信号を検出するデータ検出手段と、
前記記録信号生成手段の記録信号生成処理に従って再生処理を行う再生信号処理手段と、
前記切換信号の再生指示期間前記データ検出手段より入力された、検出データを入力とし、時間軸伸長を行う手段と、
前記時間軸伸長手段から、伸長された検出データを連続的に出力する手段と、を具備してなるディジタル映像信号または音声信号の記録再生装置。